

広報

ひかしらがわ



新年の恒例行事『東白川村消防出初式』が1月4日、関係者多数出席のもと行われ、防災の誓いを新たにしました。



1 No. 511 2004

新年



輝く地域を目指して

東白川村長 安江啓次

新年明けましておめでとうございませう。希望に輝く初春を迎え、村民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、日本経済のデフレ傾向の進む中、長引く景気の低迷から脱却できず、わけても山村地域は農林産物の価格の低迷で、生産意欲を失いかけることもありましたが、そんな中、四月に道の駅「茶の里東白川」と宮代キャンプ場が完成、以来、多くの村外からのお客様をお迎えし、村民の暖かいもてなしで、村の経済活動に貢献できましたことは、村民の皆様のご指導のお蔭であり、新しい年への夢を画きながら越年でできましたことに感謝申し上げます。

特に昨年は、私の長年の夢でありました「情報通信基盤整備事業」に着手し、テレビのデジタル化・高速インターネット・有線放送施設を整備を図るようになりましたし、国道二五六号日向バイパス、長瀬バイパスの早期完成の目途をつけることが出来ました。

また、平成四年から整備してきました簡易水道事業も完成する運びとなりました。これらのことは、村民の皆様のご強いご指導ご支援

のお蔭と思っています。さて、新しい年は、いよいよ市町村合併の最後の基礎を創る年となりました。国も村も財政の危機的状況が深刻さを増しており、徹底した行政改革をすすめるため、美濃加茂市と加茂郡十一万人都市を目指して、村民のサービスの向上のため努力してまいります。

心配をかけました東白川病院も存続して、安心して生活できる地域を築いてまいります。

今年には「弱い人に思いやりを生産基盤に活力を・余暇活動に潤いを」を、行政のスローガンとして定め、保健・医療・福祉の村にふさわしい、いつまでも健康で生活できる基盤の整備と地場産業を含めた農林商工業に活力が生まれるための整備、日々のストレス解消と地域ボランティアの育成を含めた、充実した余暇活動を支援してまいります。

最後になりましたが、昨年四月村民の皆様のご支援で、村長として再選を果たすことができました。これまでの皆様のご恩に報いるため、市町村合併までの残された期間、一生懸命をモットーに努力することをお誓いし、新年のご挨拶とします。



村雲光好さん＝加舎尾 (昭和19年生 32人)



今井信子さん＝大沢 (昭和7年生 61人)



安江庄平さん＝黒渕 (大正9年生 28人)



今井松枝さん＝神付 (明治41年生 10人)

謹

賀

希望の新年

東白川村議会議長 熊澤光介



さて省みて昨年も相変わらず経済情勢は上向く事もなく、村の基幹産業である農林産物の生産、価格の低迷は申すに及ばず、関連する事業者の方々のご苦勞も多い年であったと思います。
このような状況を少しでも前向

きに進めるためには、どのような手段があるのか賢明な村民皆さまと共に英知を集めて乗り越えなければなりません。
市町村合併と云う大きな課題は昨年までに七回の協議を重ねてまいりました。村財政の逼迫、少子高齢化の進む世情を考へての対応であり、そのための協議を進めてまいります。
いづれにいたしましても合併の有無にかかわらず、これからの社会は国が進める「聖域なき構造改革の一つである『民間と地方の知恵が活力と豊かさを生み出す社会』と云う事を方面から受けるならば今までのように『誰かがやってくれるだろう社会』から『みんなで考えみんなでやる社会』その自立し得る意識変革を求められているように思います。
むずかしい運営を強いられる村政に対し善き車の両輪としての役割りを果たす議会運営に努める事をお約束致します。
終りにあたり村内皆様のお幸あわせを祈念し議会代表としてのご挨拶いたします。



全校の代表として
学校をより良くする

荻田有平さん＝陰地
(平成4年生 25人)



村の皆さんの健康を
守りたい

樋廻多恵子さん＝中通
(昭和55年生 29人)



家業を背負って立つ
嫁になる…

松岡佐知子さん＝陰地
(昭和43年生 29人)



家族一同健康に
過したい

安江政次さん＝平
(昭和31年生 35人)

4月竣工。東の玄関口こと道の駅「茶の里東白川」



平成15年に起きた 東白川村 の出来事

昨年は皆さんにとってどんな1年でしたか？

すでに2004年はスタートしていますが、今一度、東白川村の2003年を振り返ってみましょう。そこには更なる村の発展へのヒントが隠されているのかもしれませんが…。

大沢地区を終え全村開通する
東白川村簡易水道



村内全集落で行われた
市町村合併・CATV事業説明会



夏の新スポット！西の玄関口こと宮代オートキャンプ場

6月

- 29日…第四十七回加茂郡消防操法大会
- 29日…シマノジャパンカップ鮎釣り選手権中部予選B大会
- 4日…岐阜県へき地児童生徒芸術フェスティバル
- 1日…東白川病院院外処方スタート

5月

- 3日…つちのこフェスタ'03
- 15日…第一回美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会

4月

- 1日…消防団組織の再編
- 1日…支援費制度スタート
- 6日…道の駅「茶の里東白川」完成式
- 13日…チャリティー民舞まつり
- 27日…統一地方選挙

3月

- 5日…市町村合併・情報通信基盤整備事業住民説明会
- 9日…第十八回東白川中部あまご釣り大会
- 28日…FSC森林認証認定書受領式
- 29日…宮代オートキャンプ場竣工式

2月

- 3日…平地区下水道完成式
- 11日…末年開運招福祭
- 15日…広報ひがししらかわ五〇〇号達成

1月

- 11日…東白川村成人式Ⅱ三十四人
- 17日…ハムリン大学学生来村
- 19日…中村ブン☆親子ふれあいコンサート

東海地震に備え…村民総出の総合防災訓練



つちのこを捕まえる！
今年で捕獲賞金は114万円



3年間の集大成!!
山川海~思いやりの森造成運動完結



我が村は長寿の村。第1回老人福祉大会

産業・環境を考える
ストックヤード施設完成



村を再認識した有職青年フォーラム



10周年を祝した
ななのき会館記念コンサート



多くの人でにぎわった!!村の収穫祭・秋フェスタ

12月

- 21日…お松さま祭り
- 14日…はなのき会館
十周年記念コンサート

11月

- 5日…東白川村
ストックヤード施設竣工
- 16日…秋フェスタ'03
- 22日…有職青年フォーラム

10月

- 1日…東白川病院療養型病床開業
- 17日…次世代の地域づくりの
モデル的实践中部地方懇談会
- 18日…山・川・海
思いやりの森造成運動
- 19日…秋の清流マス釣り大会

9月

- 7日…美濃加茂市・加茂郡
青年団体交流会
- 7日…清流白川清掃作業
- 14日…第二十七回東白川村
郷土歌舞伎公演
- 20日…第一回東白川村老人福祉大会

8月

- 7日…国際ボランティア来村
- 25日…住民基本台帳ネットワーク
サービス第二次サービス開始
- 27日…新規浄化槽設置者利用講習会
- 31日…東白川村総合防災訓練

7月

- 6日…少年の主張大会・子育て講演会
- 19日…青空友遊リーダー研修会
- 27日…ヒガシシラカワズカップ鮎
2003

行政手続きがインターネットで便利に！ 公的個人認証サービスが開始されます

平成16年1月から公的個人認証サービスが開始されます。

今後、行政手続きの電子化により、自宅などのパソコンからインターネットを使ってさまざまな行政手続きが行えるようになります。

この際、インターネット上での他人によるなりすまし申請や通信途中での改ざんを防ぐ必要があります。

公的年金認証サービスは、電子証明書を交付することによりこのような機能を住民の皆さんに提供するものです。

※このサービスを利用した国税の納税申告が二月から実施されます。

その他の手続きも今後、順次拡大される予定です。

■公的個人認証サービスに関するお問い合わせは、役場住民課住民係（有2151）まで

公的個人認証サービスを利用していただくためには…

利用者には、ICカード（住民基本台帳カードなど）への電子証明書の登録を事前にしていただくことになります。

- 1 ICカード（住民基本台帳カードなど）を持って、市町村の窓口へ行きます



- 2 電子証明書発行申請書を提出します。写真付きの公的な身分証明書（免許証など）も同時に呈示します

- 3 窓口に設置されている鍵ペア生成装置にICカードをセットし、画面の指示に従って鍵ペアを生成します



- 4 窓口にICカードを提出し、電子証明書をICカードに記録してもらいます

- 5 ICカードに記録が完了

手数料として500円窓口へ支払いませ
ず（平成16年3月31日までは無料）

公的個人認証サービスを利用した申請・届出（一般的なイメージ）

1 パソコンから行政機関へアクセス

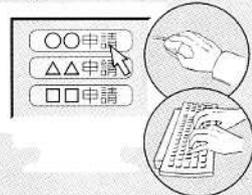
自宅などのパソコンから申請をする行政機関のホームページを開きます

注) パソコン、ICカード・リーダライタの準備が必要です。なお、パソコンにはあらかじめ必要なソフトウェア（無料配布）をインストールする必要があります



2 利用したい項目を選択

利用したい申請のページを開き、必要な項目（氏名や住所など）を入力します



3 ICカードをセットし暗証番号を入力

電子証明書が記録されたICカードをリーダライタにセットし、暗証番号を入力します



4 電子署名をクリック

電子署名をクリックすると、ICカードとパソコンの間でデータが確認されます



5 送信をクリック

送信をクリックすると、申請書・電子署名・電子証明書が暗号化されて、行政機関に送られます



6 行政機関で受け付け

電子証明書の確認、申請書との照合が行われ、申請や届け出が受け付けられます



7 申請終了

平成16年2月1日から

戸籍届出の際、窓口で来庁者の本人確認が始まります

最近、知らない人との婚姻届や養子縁組届が出されるなどの虚偽の戸籍届出事件が全国で頻繁に発生し、大きな社会問題になっています。こうした中、事件の発生を未然に防ぐため、法務省から「本人確認」を行う旨の通達がありました。

これを受けて、東白川村では平成16年2月1日から、戸籍の届出を持参された方に対して、身分証明書などで本人確認させていただくことになりましたので、ご協力をお願いします。

■対象となる戸籍の届出

婚姻届、離婚届、養子縁組届、協議養子離縁届が対象となります

■確認の方法

運転免許証、旅券（パスポート）、住民基本台帳カードなど官公署の発行した身分証明証（原則、顔写真付きのもの）によって確認します

■本人確認ができない場合、夜間・休祝日・郵送の受付の場合

証明証の呈示がなく本人確認ができなかった場合や、夜間・休祝日・郵送の受付の場合は、届出を受理した後、届出の当事者に対して届出を受理した旨を郵送にて通知します

■来庁者が代理人の場合

届書を持参した方が、提出を頼まれた代理の方であっても、その代理人の方の身分証明証を提示していただき、どこのどなたかであることを確認します

身分証明証の呈示がない場合は、確認票に住所、氏名、届出の当事者との関係を記入していただきます

届書を受理した後、届出の当事者に対して、届出を受理した旨を郵送にて通知します

このように、窓口に来られた方がどなたかであることを確認し、また、確認できない場合や、当事者が来られない場合、その当事者へ届出を受理した旨の通知をすることにより、虚偽の届出の防止を図るのが、この取り扱いの目的です

皆様のご理解とご協力をお願いします

■戸籍届出に関するお問い合わせは、役場住民課住民係（有2151）まで



できごとと事情

快走！村チーム3位、6位に入賞

十二月七日、第三十九回加茂駅伝大会が、八百津町ファミリースタから美濃加茂市の前平公園までの男子6区間（中学は7区間）20・2km、女子6区間16kmで開かれ、計七十一チームが参加しました。

本村からは、一般男子、一般女子、中学女子がそれぞれ一チーム、中学男子が二チーム出場。各チームとも全力で走り、タスキをつないだ結果、一般男子（小森敏行、伊神和史、安江宏、石原和典、脇方誠二、古田康二）が1時間14分46秒で六位入賞、一般女子（今井美和、熊崎恵子、伊神佐登美、今井雅代、古田真由美、今井郁恵）が1時間9分49秒で、昨年に続き二年連続で三位入賞を果たしました。また、一般女子で3区を9分35秒で走った伊神佐登美さんが区間賞に輝いています。



勢いよくスタートする22番の小森選手

はなのき会館10周年を記念



歌とトークで会場を沸かせる中島さん

人を前に、グロリア・メインスト、花、アヴェマリア、クリスマスメドレーなど十曲をトークを交えて熱唱。また、一つの曲を中島さんと観客が交互に歌ったり、ステージから降りた中島さんが客席でユーモラスにふるまったりする場面もあり、見て、聴いて楽しめるコンサートとなりました。

「村の文化の殿堂」こと「はなのき会館」が平成六年に建設されてから今年で十年。その記念イベントとして十二月十四日、「中島啓江」元気印「コンサート」が同会館で開催されました。コンサートでは、オペラ歌手の中島啓江さんが、会場に訪れた三百五十



熱唱する中島さん

和風建築の伝承に知事表彰



建築大工として三十五年余職務に専念するかたわら、職業訓練指導員として後進の指導にあたるなど、伝統的和風建築の伝承に貢献したとして、西洞の田口節春さんが知事表彰を受けられました。

ゴミ対策川柳で安江さん最優秀賞



第六回「ごみ対策」川柳コンテスト（ごみ減量化部門・中学生以下の部）において、東白川中学校一年生の安江摩子さん（日向）の作品『リサイクル 地球にできる 恩返し』が、寄せられた八百五十八句の中から最優秀賞に選ばれました。



の村このつ

楽しみながらのしつけ。子育て講演会開催

十二月十六日、村教育委員会と保健福祉課が主催する『子育て講演会』が保健センターで開催され、妊娠中や子育て経験を持つ母親など三十人が集いました。講師は、高鷲村の保健師・伊藤清美さんで「お産や子育ては貴重な体験。前向きに楽しみながら子育てをしてほしい」との考えの元、参加者とともに体操を交えて歌を歌ったり、我が子への呼びかけとして短文を書いたりしました。また、「子どもとお話してる?」「一緒に遊んでる?」と参加者らに問いかけながら「楽しみながらのしつけ」について、自らの経験談を交えて話されました。講演後、参加者からは「いろんな話が聞けてよかった」との声もあり、母親にとって意義ある会となったようです。



▶絵本の紹介として、参加者が「読み聞かせ」する場面も

村の感謝祭。お松さま祭りにぎわう

住民らが実行委員会を組織して毎年この時期に開催しているもので、今年で四回目。会場では、村のお年寄りグループ「てんとうむしガーデン組合」のメンバーが作ったしめ縄、花もちといった迎春用品、大根や白菜などの野菜が即売されたほか、フリーマーケットなども出店。また、地元の神楽獅子や太鼓の披露、実行委員会手作りの三種類の大鍋や、地元協定集落の皆さんによるバザーもあり、訪れた人が鍋をすすりながら楽しんでいました。



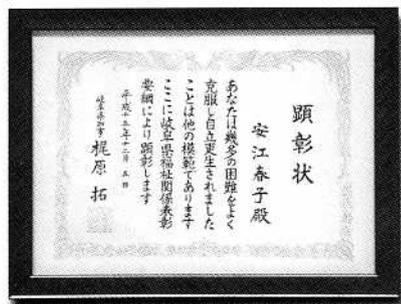
◀多くの人でにぎわいをみせる会場

年の瀬を迎え、東白川村越原の道の駅「茶の里東白川」で十二月二十一日、お松さま祭りが開かれ、迎春用品や野菜などを買い求める多くの人でにぎわいました。

村や第三セクター、地元

自立更生に知事表彰

春子さんが幾多の困難を克服し自立更生したとして認められ、知事表彰を受けました。



十二月五日に開かれた平成十五年度岐阜県福祉関係、GIFUバリアフリー賞表彰式において、大明神の安江

林材振興で表彰

れました。これは、永年、地域の林材業の活性化に積極的に取り組み、東白川製材共同組合のFSC森林認証でのCOC認証（加工・流通過程の管理の認証）の取得に尽力するなど、地域の林材業の発展に多大に貢献したことが認められたものです。

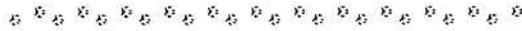


第三十五回岐阜県林材振興大会で、柏本の今井猛夫さんが知事表彰を受けら



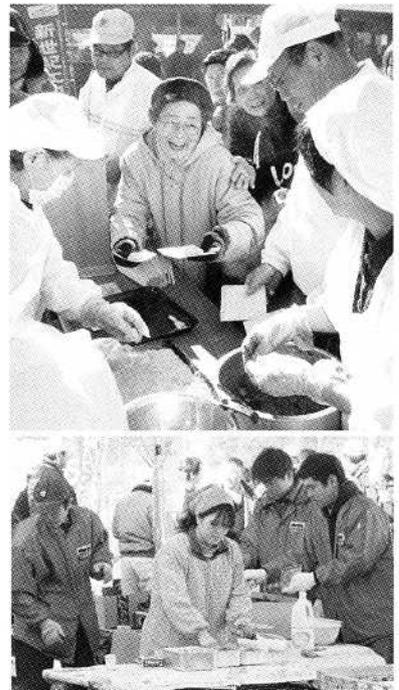
『駅伝に参加して』

東白川村体育協会女子チーム第5走者
東白川村五加 古田真由美



話があったのは11月に入ってから。「タイエットに走ってみない?」
「駅伝なんてとんでもない!! 持久走やマラソンは昔から大嫌い。それに、タスキをつなげるなんて責任重大、私にはとてもとて無理。そんなことを考える私に悪友は、「私もやるからあんたも一緒にやるよ!」と。半ば強引な誘いとまどいながらも、「とりあえず」ということで、練習に参加することになった。いきなりアップで15周、計測で10周、ダウンで20周。普段から運動していない私は、毎回の練習が苦しかった。いつも、みんなの後ろを走っていた。

目標を先に求め走る。つなぎたい。6区につなぎたい。彼女が見える。中継点が見えた。彼女が見える。渡さなきゃ、タスキを。少しでも早く走らなきゃ。
タスキは渡った。えらい、苦しい、やった。周りの言葉にも答えられない。走りきれた、タスキはつながった。何かが残ってしまった。プレッシャーにはもつと力を出せたはずなのに。これらの気持ちは次へのステップになるのか?
振り返ってみると、本当にいい経験が出来たと思う。本当によい仲間が励ましてくれたから、友達の暖かい言葉があったから頑張れた。家族の理解があったからやっけてこれた。何事も挑戦しないと始まらない。という事に気づいた。やらないうちから。よりやっつけたほうが面白い事にも気づいた。



▲つきたてのお餅に思わず微笑む来場者(上)と、真剣な表情でだんごを作る地元協定集落の皆さん(下)。もてなす側ともてなされる側に“感謝”の気持ちあふれるお松さま祭りでした。



まなか
田口 愛華ちゃん
(泰宏さん・こず江さん=大明神)



リミ
村雲 理子ちゃん
(治幸さん・洋子さん=神付)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ! 1歳のあの子の顔が…

いかっせや

…みんなの広場…

仲間あつまめ



堀部陽介さん
(神土中通・19歳)
東白川村森林組合 勤務

※「林業は、思った以上に頭を使う仕事で難しい。一人前になるには経験が必要だ…」と村での仕事について話してくれる若者を紹介します。

- 趣味
読書。格闘技の観戦。4コマ漫画を画くこと
- 好きなこと
バスケット。ドライブ
- 休日の過ごし方
友達と出かけてます
- 将来の夢
漫画家になりたい
- 好きな異性のタイプ
控えめでよくしゃべる子
- 結婚について
23~25歳くらいにできたら

戸籍の窓

(12月1日～12月31日)

●いつまでもお幸せに

- 〔安江 宜正(栞山)
永田 雅子(下呂町)〕
- 〔安江 良慶(大明神)
南澤 典子(浜松市)〕

●おくやみ申し上げます

- 栗本 ひで 89歳 (柏本)
- 中村 瀧光 92歳 (平)
- 安江 峯子 62歳 (中通)
- 高木 正範 54歳 (日向)
- 土井コガネ 86歳 (陰地)
- 内木 良二 84歳 (栞山)

職場スレコ



共同理容院

今月は、本業の傍ら本村のIT活性化に取り組んでいる陰地の共同理容院を紹介します。

「自分のパソコンを持ち込んで、無線LANでインターネット接続できる環境と場所。この村の中にもそういう場所があってもいいと思って…」と話されるのは店主の安江千章さん。本職(理容業)の合い間をぬっては、自らのホームページの更新や村内の情報を集めているそうで、フリースポットという、無線LANを経由して無料でインターネットに接続できるサービスを12月から開始しています。本業に関係なく利益に結びつかないのでは?との問いにも「損得というより、そういう場所が欲しかったのと、村の話題作りにどうか」と。

村の新たなITスポットとして注目が集まります。

<http://www.kyo-do.com/>



安江久夫さん、武子さん夫妻

(平)

申年夫婦

お互いの気心を知ってか、

「歳が離れたれどもそんなこともないかもしれないねえ」と冗談混じりに話される安江さん夫妻は、今年で結婚五十五年を迎える熟年カップル。



先も、互いに労わりあっていた」と話される仲良しカップルでした。

「ケンカとしても、パツパツと言つて済み。怒つて口を利かない(笑)」なのだとか。

「庭仕事とか外のことを自分でやりたい」「今までもどおり元気にやっていたい」

「意見の衝突があつても大事になることはなく、奥さん曰く「ケンカとしても、パツパツと言つて済み。怒つて口を利かない(笑)」なのだとか。

今年最初のツーショットは、ご夫婦そろつて大正九年生まれの申年という平の安江久夫さん・武子さん夫妻を訪ねました。「歳が近いでね。お互い言い分があるし、いつつもケンカしとる」

ちよつと、よつて

ほつとアグル



“鎌入の儀”を行う安江村長

11月30日、関係者 人が見守る中、ペットボトル茶加工施設の起工式が西洞地内の建設予定地で行われました。

本施設は、本村の新特産品“へえこん茶”を、村の茶葉と水を用いて作るために建設されるもので、総事業費は84,105,000円。新山村振興農林漁業特別対策事業として平成16年3月末の完成を目指します。



村の特産品“へえこん茶”

今日の
おまぐせ

『バグダッドのモモ』



山本けんぞう 著

どうして人間は戦争をするのだろうか。それは戦争が好きだから。人間はいつも戦争をなくそうと言っている。でも、いつも戦争をしている。爆撃音が絶えないバグダッドに暮らす女の子、もも。幸せだった彼女の生活は戦争勃発とともに破壊され、小さな弟と町をさまよう。老猫のモモはそんな彼らをクールに見守る。彼女達が抱く戦場での戸惑いと恐怖。作者が抱く戦争への深く静かな怒りが胸に響く。

市町村合併
あれこれ

12月18日、第7回美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会が美濃加茂市中央公民館で開催されました。会議では、小委員会についての報告の後、次の4項目について協議され、下記のとおり承認されました。

また、白川町議会議長の交代により、安江宏氏が退任され、新たに鈴木通男氏が就任されました。

【財産及び債務の取扱いについて】

加茂郡坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町及び東白川村の所有する財産、公の施設及び債務については、すべて美濃加茂市に引き継ぐ。ただし、財産区が所有する財産については、引き続き財産区財産とする。

【福祉関係事業について】

児童福祉事業、障がい者福祉事業、高齢者福祉事業及び医療助成事業については、美濃加茂市の制度を基本として調整する。ただし、保育料、重度心身障がい者移動支援券給付事業及び紙おむつ購入補助事業については、平成16年度は現状どおりとし、平成17年度から統一するよう合併時まで調整する。

【商工・観光関係事業について】

美濃加茂市の制度を基本として調整する。ただし、各種イベントの取扱いについては、次のとおりとする。

- ①地域の特色あるイベントについては、基本的に継続し、類似するイベントについては、合併後2年間は現状どおりとする。ただし、合併時以降、実施方法等の見直しを図る。
- ②新市の新たなイベントについては、合併時以降、観光PR、産業振興等を目的に検討する。

【学校教育事業について】

美濃加茂市の制度を基本として調整する。ただし、小中学校の通学区域、学校給食事業及び加茂郡教育研究所については、次のとおりとする。

- ①小中学校の通学区域については、合併時以降、必要に応じて当該区域の再編を検討する。
- ②学校給食施設については、当分の間、現状どおりとする。ただし、合併時以降、当該施設の合理的な運営を検討する。
- ③給食費については、地産地消、地域メニュー等に配慮し、当分の間、現状どおりとする。
- ④加茂郡教育研究所については、合併時から美濃加茂市教育センターに統合し、美濃加茂市教育センター分室として存続する。

■第8回美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会は、1月24日（土）午後1時30分から開催の予定です。会場は、美濃加茂市中央公民館 2階 201集会室を予定しています。

平成十六年
東白川村消防出初式表彰者一覧

【岐阜県知事表彰】

▼永年勤続功労章Ⅱ 団長・安江敏治

▼勤続功労章Ⅱ 副団長・安江任弘

▼功労章Ⅱ 副団長・今井明德

▼消防団員優秀家族章Ⅱ 安江はずみ、古田真由美、今井美咲、安江みのり、安江文子、松岡みさえ、安江みどり、安江万里子、牧野ひとみ、大坪穂奈美

【中濃地域振興局長表彰】

▼功労章Ⅱ 副団長・瀬瀬孝幸、山田久陸

【日本消防協会会長表彰】

▼功績章Ⅱ 団長・安江敏治

【岐阜県消防協会会長表彰】

▼勤労章Ⅱ 副団長・安江透守、今井明德

▼功績章Ⅱ 分団長・村雲辰善、今井嘉徳

【加茂郡消防協会会長表彰】

▼功績章Ⅱ 部長・今井克幸、古田正貴、今井繁人、安江透雄

班長Ⅱ 安江修治、安江元樹、河田孝、安江茂夫 団員Ⅱ 今井英史、村雲春巳、古田正広

▼勤労章十五年Ⅱ 分団長・村雲辰善 部長・安江忠広、大坪久好、有田尚樹 班長・村雲修 団員・田口智輝

岐阜県人材チャレンジセンター誕生



チャレンジセンターでは専門の相談員が無料であなたの相談をお受けします。どんな悩みでも結構です。ここで何かのヒントが得られるかもしれません。遠慮なくチャレンジセンターへお越しください。(職業紹介は実施していません)

▼相談時間：月～土曜日 10時～18時

▼ホームページ：

www.pref.gifu.jp/challenge/

▼中濃地域人材チャレンジセンター

Tel.0574-28-5175

耳

インフォ

ありがとうございました

御寄付 (12/31現在)

(敬称略)

【越原保育園】

野菜、卵ほか＝安江永吉 (陰地)

もみの木＝桂川耕作 (大明神)

お菓子＝今井兼義 (陰地)

みかん＝今井武司 (陰地)

果物＝茶の里野菜村

【保育事業指定】

金3万円＝商工会女性部

【社会福祉事業指定】

金3万円＝樋口春市 (中谷)

金1万1,596円＝安江政次 (平)

【社会福祉協議会】

古切手＝J Aめぐみの東白川支店

古切手＝山共製材(株)

タオル＝匿名

使用済テレカ＝匿名

金10万円＝大坪正信 (上親田)

金5万円＝栗本勝也 (柏本)

金3万円＝古田小富 (上親田)

金1万円＝今井好美 (西洞)

金3万5,000円＝藤井孝男チャリティーゴルフ

金2万9,178円＝お松さま祭り鍋募金

金1万円＝(株)ナイスワーク



▲秋フェスタ'03・ドリーム抽選会の収益の一部を寄付しようと、来庁された商工会女性部代表者

■申告納税相談について■

毎年恒例の税金の申告相談を、2月16日から3月15日までの間、役場別館わくわくスポット(元喫茶室)で受け付けます。時間は9時から16時30分まで、土日祝日を除きます。

平成16年度

厚生労働行政モニター

の募集について

厚生労働省では、福祉、医療、年金、働く環境の整備及び職業の安定など、国民生活に密着している厚生労働行政について、広く一般国民の皆様からご意見などを寄せていただきたく、厚生労働行政モニターを募集いたします。

募集人員は504人、依頼期間は平成16年4月1日から平成17年3月31日までの1年間を予定しています。なお、厚生労働行政モニターとしての仕事の内容及び応募資格は、次のとおりです。

【仕事の内容】

▼厚生労働省が担当する政策(テーマは自由)についての具体的なご意見やご要望などの報告

▼厚生労働省からお示しする行政課題についてのご意見やご提言などの報告 ▼厚生労働省から依頼するアンケート調査への回答 ▼厚生労働行政モニター会議への出席

【応募資格】

厚生労働行政に関心を持つ20歳(平成16年4月1日現在)以上の日本国民(ただし、国会議員及び地方公共団体の議会の議員、常勤の国家公務員及び地方公務員並びに過去3年間に厚生労働行政モニターを経験した者を除く)

【謝礼金】報告書1件につき2,000円(予定)

【募集期限】平成16年1月19日(月)まで

【応募・問合せ】

厚生労働省大臣官房総務課広報室

電話：03-5253-1111 (内7142)

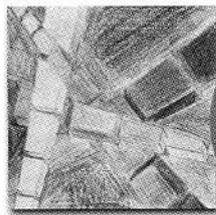
▼勤労章十年 部長・安江敏之
班長・今井輝久、熊沢良介
団員・大岩裕尚、古田耕一、安
江祐司、青木政宏、安江幸樹
【東白川村長表彰】
▼特別功労賞 副団長・安江任
弘
【東白川村消防団長表彰】
▼勤労章五年 団員・今井誠人
栗本康弘、藪田瑞穂、安江剛郎
古田康二、新田政直、清水川令
田口健次、古田泰之、笹俣直和
板垣恒春
▼功績章三年 団員・田口房国
安江昌弘、安江和隆、林俊宏、
田中秀幸
【消防庁長官退職消防団員報償】
安江誠、安江友則

花の作品展

みつば保育園
「金色のクジャク」



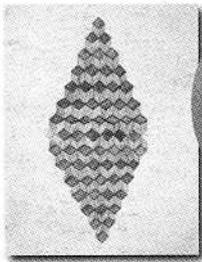
大坪里奈さん
(下親田)



東白川中学校3年生
「不思議な空間図形」



福原善浩くん
(大明神)



東白川小学校5年生



安江沙知代さん (下親田)



高井和貴くん (黒瀬)

短歌



足早やに家路を急ぐわが顔を風に舞い散る落葉が打てり
安江守平

友よりの銀の小鈴を杖につけ歩めば鳴りてはげましくるる
田口かずみ

転作の大豆畑の広がりにて米作らざる農夫が立てり
安江嘉子

紅葉の開田をゆけば新そばの旗ひらひらと客足さそう
安江龍玉

さよならも言えず黄泉へ旅立てりはかなく悲し親友との別れ
田田清美

詣うでたる宮居静けし登りゆく廻りの木々は紅葉始めぬ
安江節子

枝高く熟する柿の実を照らし夕日は急ぎて山の端に落つ
古田緑

うめもどきはじける朝の空高く音は聞えず棧影の光る
安江とくよ

紅葉の信州を行く文学散歩真赤なりンゴ肩にふれること
荻田良香

着ぶくれてポール打つ老人見おろして鳶が輪を描く夕焼の空
安江嘉久一

広き世に大きな足跡残さねど五人の孫が生きたる証
今井米子

眞直ぐが少なく曲るが多くあり吾に似たかと大根を引く
今井光彦

もみじせる木の葉谷間に流れゆく厳しき冬を思ふ老いし身
早瀬久子

観光の旅より帰り灯の下に京都をつめしバックを広く
小林道子

杵き日は棚田全部に畦豆を植ゑしを思ふ豆を選びつつ
安江澄

帽子から靴まで白きナースさん絶えぬ笑顔にわれは生かさる
樋口敬一郎

※皆さまの作品をお寄せください。ご投稿は毎月二十日までに
越原・安江嘉久一宛にお出しくください。

人日の動き

—12月末住民登録人口から—

世帯数	904世帯
人口	3,100人
転入	3人
転出	1人
出生	0人
死亡	6人

先月と比較して 4人減
昨年と比較して 6人減

ぼれびる

▼古い時代稀なる年代であった七十歳も、近年は普通の人を迎える年齢となっている▼私も五十歳を迎え一

つの節目ではないかと心を感じている▼最近五十代で世界される人の人生を考えると、私自身も何時その運命が襲ってくるかも知れない年齢かなと思う▼まだ、志半ばでの人生の終わりは家族にとつては耐え難い運命ではないかと感じる▼今年も健康に気を付け家族がこの一年を乗り越えられるよう祈りたい(N)